

すくすく SUKU SUKU PLAZA

児童館だより

7/11~8/10

★各児童館共通
 ・休館日 日曜日・祝日
 ・開館時間 9:30~18:00

行事名	紙ひこうき教室 (小学生対象)	伝承遊びを 楽しもう (小学生対象)	卓球をしよう (小学生対象)	英語で遊ぼう	リサイクル工作 (小学生対象)
さくら児童館 ☎65-6191	☺	8月7日(木) 16:00~	7月19日(土) 14:00~16:00	☺	8月1日(金)~ 9日(土)
白鳥児童館 ☎66-1036	☺	7月22日(火) 16:00~	7月26日(土) 14:00~16:00	☺	
栄南児童館 ☎68-6266	7月23日(水) 15:30~17:00	☺	7月12日(土) 13:30~15:30	☺	
弥生児童館 ☎65-8107	☺	7月16日(水) 16:00~	7月12日(土) 14:00~16:00	☺	
大藤児童館 ☎68-4101	☺	☺	7月19日(土) 14:00~16:00	7月24日(木) 13:30~14:30 (小学生対象)	
東部児童館 ☎52-4611	☺	7月28日(月) 16:00~	7月19日(土) 14:00~16:00	7月15日(火) 10:30~11:30 (乳幼児対象)	

※お話しタイムはさくら・白鳥・大藤(月曜日)、栄南・弥生・東部(木曜日)10:30~16:00~
 《乳幼児~小学生対象》にて行います。
 ※上記記事については、市外の方のご参加はお断りする場合があります。
 ※紙ひこうき教室と伝承遊びは、交互に隔月で行います。
 ※行事の詳細は各児童館にお問い合わせください。

子育て支援センターだより

7/11~8/10

★各支援センター共通
 ・休館日 土・日・祝日
 ・開館時間 8:30~17:15
 ・相談時間 16:30まで

事業名	わくわく ベビー	わくわく キッズ		わくわく チャイルド	わくわく フレンズ	わくわく マタニティー	おはなし ひろば	子育て 個別相談
対象	0か月~ 12か月児	13か月~ 18か月児	19か月~ 24か月児	25か月~ 未就学児	ふたご、 みつごちゃん	安定期にある 妊婦 目安 (16週~31週)	0か月~ 未就学児	0か月~ 未就学児
ひので子育て 支援センター ☎66-0008	7月15日(火) 10:00~11:30 8月5日(火) 10:00~11:30	☺	☺	7月24日(木) 9:30~ 11:30	7月16日(水) 9:30~ 11:30	☺	☺	☺
東部子育て 支援センター ☎52-4612	7月25日(金) 10:00~ 11:30	7月22日(火) 9:30~ 11:30	7月22日(火) 9:30~ 11:30	7月11日(金) 9:30~11:30 8月8日(金) 9:30~11:30	☺	7月28日(月) 10:00~ 11:30	☺	☺
弥生子育て 支援センター ☎65-8211	8月1日(金) 10:00~ 11:30	8月7日(木) 9:30~ 11:30	7月14日(月) 9:30~ 11:30	7月18日(金) 9:30~ 11:30	☺	8月6日(水) 10:00~ 11:30	☺	7月24日(木) 14:00~ 16:00

※なかよしひろばは 月~金 9:30~11:30 14:00~16:00
 (注)わくわくベビー・キッズ・チャイルド・フレンズ・マタニティー開催時は午前中お休み
 ※詳しいことは、各子育て支援センターにお問い合わせください。

「おいしく育て、おひさまばたけ！」

~自然とのふれあいの中で育つ子どもたち~

わくわく子育て

ひので保育所



生活環境の変化に伴って、幼児が自然とふれあう機会が少なくなってきました。ひので保育所では野菜作りを通して、自然とふれあう機会がもてるようにと所庭の周りに畑がたくさんあります。

この畑で、おひさまをいっぱい浴びて野菜が大きく育ちますようにと、子どもからのアイデアで「おひさまばたけ」と名付けた看板も作られています。

昨年植えたソラマメの実がなると、「お空に向かって大きなお豆ができた!」と子どもたち。「先生、大きい豆が入ってる」「さやの中がふわふわだね」と、収穫した野菜一つ一つにも発見や驚きがいっぱい。

キュウリの苗植え
大きなキュウリ
食べたいな



夏野菜の話をする「私きゅうりがいい」「僕すいか育てる、大きなすいかなるかな」「私はミニトマト、いっぱいできるかな」と、やる気満々です。野菜の苗を植え、おいしい野菜がいっぱいできるのを楽しみにしながら、ただいま畑の作業に奮闘中です。

収穫し食べられるようになるまでには、おひさまだけでなく水やりや草取りと人の手がたくさんかかることを学び、食べ物に対して感謝の気持ちも育ってきたように思います。これからも野菜作りを通して、収穫の喜び、食べる楽しみを味わい、食べ物が丈夫なからだを作っていくと感じ、子どもの意欲と生きる力を育てるとともに自然とのかわりも大切にしていきたいと思っています。

カップで水やりをしたよ

